

681436

エアユーカリ(中)メビウス編みショール

デザイン：谷内 悦子



<作り方>

かぎ針で編みだし系（別系）を使って、くさり編みの作り目（あとでほどく作り目）を125目作ります。
くさり編みの裏山をすくって125目拾い目をします。
拾い目のシンカーループをすくって125目拾い目をします（合計250目）。で拾った最初の目がほどけないように、編み始めの糸端と、これから編む糸を結んでおきます。（結び目はあとでほどいて糸始末します）
編みだし系（別系）で作ったくさり編みの作り目は、ほどいて取り除きます。
模様編み図を参考に36段編み、縁編み（ピコットの伏せ止め）をします。

段の編み始めと編み終わりの模様合わせについて

前の段の編み終わりと次の段の編み始めとは1段ずれができるため模様が合わなくなる場合があります。
編み終わりと編み始めに目数リングを入れて位置がずれないようにしましょう。

<使用糸> 「エアユーカリ(中)」(60-633)
...100g(4玉)

<使用道具> クロバー輪針「匠」メビウス120cm 8号
クロバーかぎ針「ペン-E」8/0号

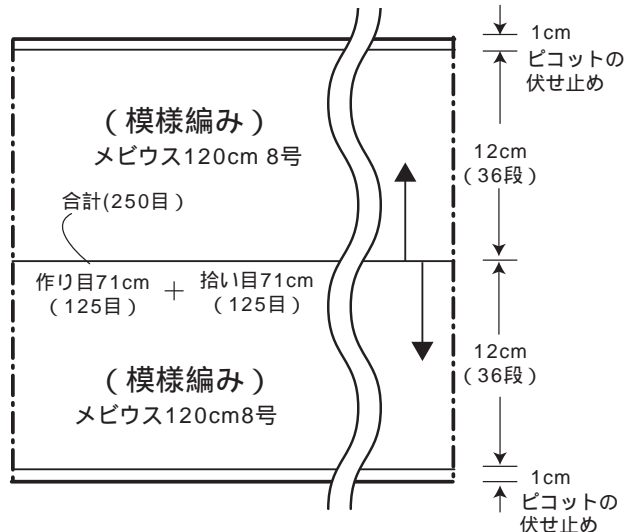
・あると便利なもの
クロバー目数リング 1個
クロバー編みだし系 2本

<できあがり寸法> 周囲 71cm 幅 26cm

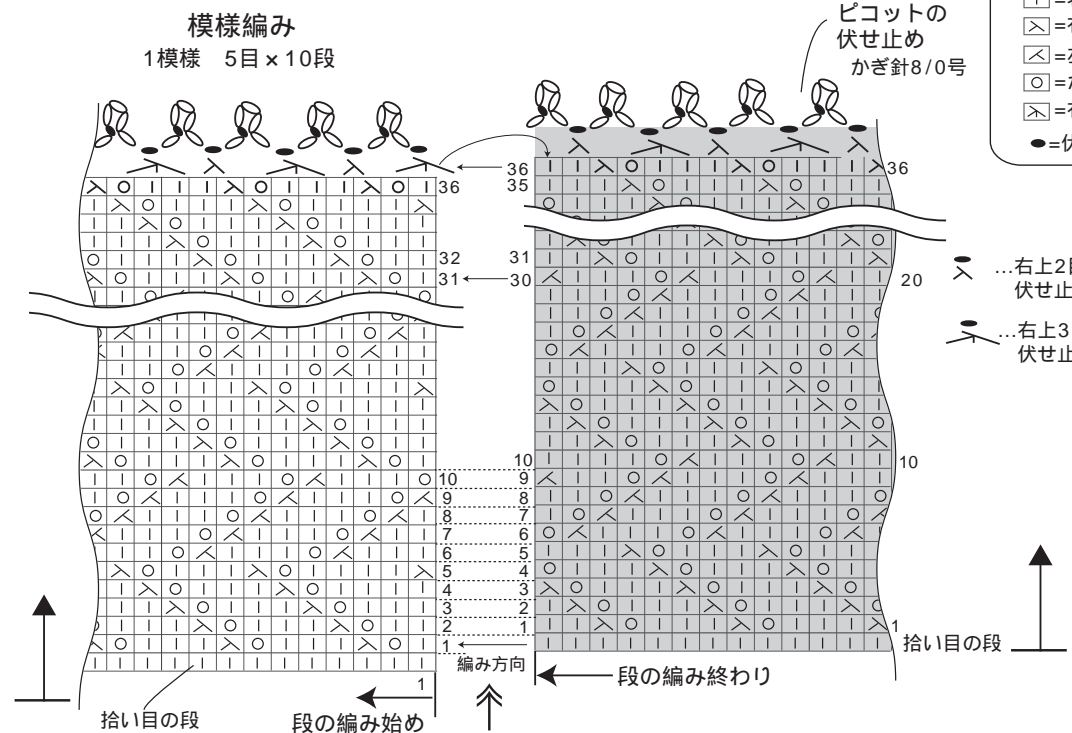
<編み目記号>

(棒針編み)

- = 表目
- ⊗ = 右上2目1度
- ⊙ = 左上2目1度
- = かけ目
- ⊠ = 右上3目1度
- = 伏せ止め



71cm
(250目)



この位置に目数リングを入れる。2目1度をした時も位置を確認して移動させる

クロバー株式会社

エアユーカリ(中)メビウス編みショール 1-2



かぎ針で編みだし糸（別糸）を使って、くさり編みの作り目（あとでほどく作り目）を必要な目数作りします。



くさり編みの裏山をすくって、必要な目数の拾い目をします。

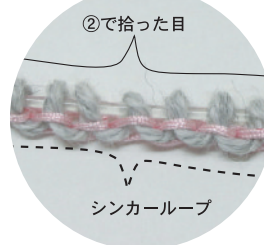


1目かけ目をしてから、拾い目のシンカーループをすくって、②と同じ目数を拾い目します。（合計②の倍の目数になります）



【シンカーループとは】

シンカーループは渡り糸のことで、編み方向から見ると下を向いています。



②で拾った最初の目がほどけないように、編み始めの糸端と、これから編む糸を結んでおきます。（結び目はあとでほどいて糸始末します）



編みだし糸（別糸で作ったくさり編みの作り目）をほどいて取り除きます。
*これ以後は、「匠メビウス針120cm」に同封の説明書⑧⑨をご参照下さい。

●メビウス編みの目の作り方（作り目なし）●

*「匠メビウス針120cm」に同封している説明書（①～⑦）は、作り目のある編み方です。

*681422 エアデオコットン、681429 エアリネン(中)、681436 エアユーカリ(中)のメビウスショールは、作り目なしの編み方ですので、この説明書をご参照ください。

クロバー株式会社

エアユーカリ(中)メビウス編みショール 2-2